

令和2年度第4四半期 業務報告

教育総務課	・ ・ ・ ・ ・	1
学校教育課	・ ・ ・ ・ ・	3
教育指導課	・ ・ ・ ・ ・	5
社会教育課	・ ・ ・ ・ ・	9
是川縄文館	・ ・ ・ ・ ・	11
総合教育センター	・ ・ ・ ・ ・	12
こども支援センター	・ ・ ・ ・ ・	13
図書館	・ ・ ・ ・ ・	15
博物館	・ ・ ・ ・ ・	18

※各事業について中止・延期等の記載があるものは、新型コロナウイルス感染状況の影響によるもの。

【教育総務課】

【総務企画グループ】

1. 教育委員会

日 程	内 容	
1月27日	議案第1号	八戸市社会教育委員の委嘱について
	議案第2号	八戸市奨学金条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第3号	八戸市基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
2月18日	議案第4号	県費負担教職員の異動内申について
3月10日	議案第5号	八戸市奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
3月19日	議案第6号	八戸市教育委員会事務局及び教育機関の職員(県費負担教職員を除く。)の人事について
3月26日	議案第7号	八戸市立公民館長の任命について
	議案第8号	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館館長の任命について
	議案第9号	八戸市南郷歴史民俗資料館館長の任命について
	議案第10号	八戸市学校給食条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第11号	八戸市図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第12号	八戸市視聴覚センター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第13号	八戸市博物館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
議案第14号	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について	

2. 市長からの「記念の盾」贈呈式

各種全国大会で優勝等の成績を取めた小・中学生(団体・個人)の栄誉を讃え、市長から記念の盾を贈呈した。

- 贈呈式 2月12日(金)
- 受賞者 団体:1 個人:3人

【学校施設グループ】

3.令和2年度第4四半期発注済工事

(1) 委託

①小学校

- 城下小学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間 2月11日～6月10日)
- 高館小学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間 2月11日～6月10日)
- 湊小学校ほか2校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間 2月11日～6月10日)
- 轟木小学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間 2月13日～6月12日)

②中学校

- 江陽中学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間 2月11日～6月10日)
- 第一中学校ほか3校空調設備(冷房)設置工事設計業務委託 (委託期間 2月11日～6月10日)

【学校教育課】

【学務グループ】

1. 就学事務

(1) 新中学1年生就学通知

- 対象者 1,836人
- 発送日 1月8日(金)

2. 就学援助

(1) 新入学児童生徒学用品費等小学校入学前支給

- 支給人数 85人
- 支給日 3月12日(金)
- 支給額 1人 41,350円

3. 市立小・中学校適正配置

(1) 中期検討課題

着手した検討課題の対象地域に出向き保護者、地域、学校の代表者とそれぞれの地域に応じた進め方を尊重しながら話し合いを進めている。

【経営支援グループ】

4. 学校目標等の達成状況に関する校長面接

- 実施日 1月5日(火)～18日(月) 延べ8日間
- 場所 議会第一委員会室
- 実施校 66校(小学校42校、中学校24校)
- 概要 学校目標の達成状況(評価)の確認・指導助言 等

【学校給食グループ】

5. 学校給食関係

(1) 第3回献立検討会議

- 期日 1月19日(火) 西地区給食センター分
 1月21日(木) 北・東地区給食センター分
- 会場 八戸市福祉公民館
- 対象 給食主任、保護者
- 内容 4月～8月の献立検討

(2) 令和2年度第1回八戸市学校給食審議会

- 期日 2月24日(水)
- 場所 議会第二委員会室
- 内容 案件
 - (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市内小中学校一斉臨時休業に伴う学校給食の対応状況について
 - (2) 令和2年度学校給食の事業報告について

【教育指導課】

【実践支援グループ】

1. 学校訪問(計画訪問)

- 各学校からの訪問希望日を踏まえて令和3年度の訪問計画を作成し各校へ通知した。

2. 地域密着型教育推進事業

- 多くの学校において、1月から2月にかけて第3回の「地域学校連携協議会」を開催し、学校関係者評価等を実施した。
- 各学校の報告書を取りまとめるとともに、次年度の事業展開について周知した。
- 各学校から、次年度の地域密着型教育コーディネーターの推薦を受け付けた。

3. 教育研究指定事業

- 各学校からの申請書を審査した結果、下記の3校を令和3年度の指定校に決定した。
 - 八戸小学校「考えを深める子の育成」 3年目
 - 豊崎中学校「『なぜ』と問い、見通しをもって共に学び合える生徒の育成はいかにあればよいか」
3年目
 - 第二中学校「見通しをもち、主体的に学ぶ生徒の育成 ～特別支援教育の視点を生かして～」
2年目
- ※令和2年度に実施できなかったため、原則として令和2年度指定校を継続する。

4. 小・中学校ジョイントスクール推進事業

- 幹事校からのアンケートの集計結果を集約し、各学校へ送付した。

5. 幼保小連携推進事業

- 2月15日(月)に代表者研修会を開催し、今年度の幼保小連携推進事業の「成果と課題」及び「来年度の取組」についての話し合いをした。
- 12月～1月にかけて、市内の小学校・幼稚園・保育所(園)、認定こども園に依頼した報告書・アンケートを集計し、今年度の成果と課題をまとめ、3月30日(火)に市内の小学校・幼稚園・保育所(園)、認定こども園に報告書を送付するとともに、教育委員会ホームページに掲載した。

6. マイブック推進事業

- 各学校、児童並びに保護者からのアンケート結果を集約し、2月の小学校長会で成果や課題について報告した。

7. 市学力実態調査等

- 3月に各小中学校に対して県学習状況調査の活用に関するアンケートを実施してまとめた。

8. いのちを育む教育アドバイザー事業

- 3月に令和3年度のいのちを育む教育アドバイザーの推薦を八戸市医師会に依頼した。

9. 学校飼育動物ネットワーク支援事業

- 1月19日(火)に、新型コロナウイルス感染予防のため、Zoomを利用したオンライン会議にて「学校飼育動物ネットワーク協議会」を実施した。青森県三八支部獣医師会代表(会長、学校獣医師)、教育委員会代表が参加して、各学校の実施報告書を基に成果と課題について協議し、次年度の方向性を確認した。

10. 広域的体験学習支援事業

- 2月16日(火)の種差小学校のスケート体験学習をもって、今年度の事業活用が終了した。
- 今年度の実施率は、八戸圏域連携中枢都市圏内の小学校73校中53校で73%であった。
- 各小学校からの今年度の活動についての感想をまとめ、次年度の体験活動に活用できるよう、事業で活用された全施設へ送付した。
- 2月より次年度の仮申請受付を開始し、3月現在で70校中58校が仮申請(83%の申請率)している。

11. 学校図書館支援事業

- 2月、3月に、八戸ブックセンターにて学校司書研修会を実施した。

12. 「ひらく・楽しむ」新聞活用事業

- 次年度の購読紙を各校で検討・決定し、各新聞販売店に発注した。

13. 教育施策市民啓発事業

- 令和3年度に各校で周知に活用できるよう、学習指導要領の趣旨や小学校外国語教育、プログラミング教育、特別の教科道徳、地域密着型教育等についての保護者向けチラシを作成・配布した。

【青少年グループ】

14. 学校訪問(中学校)

全中学校を訪問し、問題行動及び不登校生徒の状況を把握するとともに、学校において適切な生徒指導が行われるよう指導・助言を行った。

15. 八戸市いじめ問題専門委員会

いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)第14条第3項により、本市におけるいじめ防止の対策等について、法律、医療、心理、福祉、教育等に関する専門的知識及び経験を有する委員から意見を聴取し、いじめの防止等の取組の充実を図ることを目的に開催した。

○委員会 2月5日(金)

- ・出席委員 4名
- ・議 事 ・当市におけるいじめ問題の現状について
・学校におけるいじめ防止の対策について

16. 八戸市いじめ問題対策連絡協議会

いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)第14条第1項の趣旨を踏まえ、本市におけるいじめ防止等に関係する機関及び団体等が、相互に情報交換をすることにより、いじめ問題への対策等について一層の連携を図り、いじめの防止等に資することを目的に開催した。

○協議会 2月22日(月)

- ・出席委員 10名
- ・議 事 ・当市におけるいじめ問題の現状について
・当市におけるいじめ防止の対策について

17. 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業

八戸市スクールソーシャルワーカー(SSW)、三八教育事務所SSW、県立中央高等学校SSWが、それぞれの対応事例や、学校や家庭、関係機関との連携や相談体制の在り方について、共有・協議することで研修を図った。

○2月12日(金)10:00～12:00 [市総合教育センター]

18. 八戸市防災ノート活用事業

次年度の小学校新1年生、4年生、中学校1年生に配布する「防災ノート」二訂版を、印刷業者に製本依頼した。

19. 「奇跡の鳥居」解説板除幕式

大久喜地区巖島神社の「奇跡の鳥居」に係る解説板を設置し、除幕式を開催した。

○3月6日(土) [大久喜小学校]

20. 「愛の一声」市民会議 はちのへ郷土かるた普及事業

新型コロナウイルス感染予防のため、令和3年新春「はちのへ郷土かるた大会」を中止したが、代替事業として、子どもたちが楽しく学びながら郷土「八戸」の魅力を知ることができるよう、はちのへ郷土かるた「ジャンボ」を作成し、各団体へ貸出を行った。

21. 令和2年度八戸市青少年健全育成「市民の集い」

- 開催日 1月23日(土)
- 場 所 まちなか広場「マチニワ」
- 内 容 新型コロナウイルス感染予防のため、「愛の一声」市民会議による青少年健全育成関係団体を中心として、市民一般を対象に児童生徒の活用の様子を、「マチニワ」のモニターで上映した。
- 上映時間 1回目:11:00～、2回目:13:00～、3回目:15:00～
- 発 表 児童生徒弁論発表
島守小学校 神楽クラブによる「島守神楽」
根城中学校 合唱部による「合唱」

22. 八戸市青少年問題協議会

青少年健全育成の基本方針を策定し、育成活動等の協議を行った。

○第2回協議会 2月16日(火)

- 出席委員 14名
- 協議内容 ・令和2年度青少年健全育成の活動提言内容の取組状況
・令和3年度青少年健全育成の活動提言について
・情報交換

23. 少年相談センター事業

青少年を非行から守り、健全に育成するために、関係機関・団体との連携を保ちながら青少年の問題行動の早期発見・早期指導に努めるとともに、少年相談活動を行った。

○広報紙「かがみ」を発行。(年2回の定期発行に加え、号外を1回発行)

内容 令和2年度八戸市青少年健全育成の活動提言他

○相談業務 電話相談及び来所相談を受付。

○相談件数 59件(電話相談44件・来所相談15件) (※令和2年4月～令和3年3月分)

24. 勤労青少年ホーム

勤労青少年福祉に関する事業を総合的に行う施設で、レクリエーションや体力づくりなど余暇活動への便宜を図るとともに、教養講座などの事業を行った。

- 通年講座 22回 99名
- クラブ活動 81回 1,149名
- その他 88回 862名
- 合計 191回 2,110名

【社会教育課】

【社会教育グループ】

1. 家庭の教育力充実事業

(1) 子育て・親育ち講座

- 各小・中学校及び幼稚園、保育園及びPTAにおける講座の実施なし。

(2) 幼稚園家庭教育学級委託事業

- 全体研修会として私立幼稚園協会のホームページに講演動画を掲載した。
- 掲載期間 1月18日(月)～2月28日(日)

3. 第2回社会教育委員の会議

- 日時 2月17日(水) 10:00～
- 場所 別館2階会議室C

【文化財グループ】

4. 芸術文化活動の推進

(1) 先人周知事業

「ふるさと先人パネル展 in あおぎん」の開催

- 日時 12月21日(月)～1月22日(金) シーズン2「八戸の近代スポーツと先人」 7名
1月25日(月)～2月26日(金) シーズン3「八戸の学術研究と先人」 9名
3月 1日(月)～3月31日(水) シーズン4「八戸の女性と先人」 6名
- 場所 青森銀行八戸支店3階ギャラリースペース
- 内容 これまで制作した先人パネルをテーマごとに展示した。

5. 文化財の保護・活用

(1) 名勝種差海岸保護事業

①保護指導員の報告会開催

- 日時 3月23日(火) 14:00～15:00
- 場所 南浜公民館
- 内容 令和2年度パトロール報告および意見交換を実施

②景観及び植生維持のためのクロマツ等の伐採等業務委託

- 期間 3月12日(金)～3月31日(水)
- 場所 八戸市大字鮫町字赤コウ地内
- 内容 倒木、落枝の恐れのあるクロマツの伐採等業務委託

(2) 天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保存・活用についての意見交換会

天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保存・活用についての意見交換会開催

- 日時 2月18日(木) 13:30～15:00
- 場所 鮫公民館
- 内容 同繁殖地の監視業務委託先の「ウミネコ繁殖地蕪島を守る会」と意見交換実施

(3) 「第67回文化財防火デー」巡回査察指導

- 日時 1月26日(火) 9:05～14:30
- 場所 市内各所
- 内容 八戸消防署の協力を得て、八戸市文化財審議委員と、天聖寺、福善寺、清水寺、五智如来堂、更上閣、櫛引八幡宮の査察指導を実施

(4) 八戸市文化財審議委員の会議

- 日時 2月24日(水)10:00～11:30
- 場所 議会第一委員会室
- 内容 文化財指定候補絞り込み等

(5) 八戸地方えんぶり調査事業

新型コロナウイルス感染防止により通常のえんぶり実施が困難であるため、組への個別調査を中止。

①文献・用具・行事調査

- 1月20日 図書館所蔵長者山新羅神社えんぶり関係文書撮影(事務局)
- 2月17～21日 文献調査、コロナ禍のえんぶり調査(事務局・安田調査委員)

②えんぶり中間報告書作成

- 中間報告書の編集・校正作業実施。完了後、報告書を文化庁及び各えんぶり組へ順次提出。

③八戸工業大学附属第二高等学校との「えんぶり」共同調査

- 1～3月 大正時代～昭和戦前のえんぶり関係新聞記事目録作成
- 2月3日 工大二高で調査成果発表会

(6) 八戸三社大祭ユネスコ無形文化遺産登録PR事業

パネル展「世界遺産・無形文化遺産の世界」の開催

- 日時 12月1日(火)～3月31日(水)
- 場所 八戸市庁別館1階 旧障がい福祉課跡
- 内容 世界遺産登録を目指している「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」や、2016年に無形文化遺産に登録された「山・鉾・屋台行事」に関するパネル展を開催し、来庁者に世界遺産や無形文化遺産について広く紹介した。

(7) 史跡等標示事業

「白浜遺跡」説明板撤去

- 工期 12月28日～3月26日
- 内容 説明板「白浜遺跡」は潮風と経年劣化により倒壊の危険性があり、往来者の危険を回避するため撤去した。3月4日撤去完了。

【是川縄文館】

1. 入館者数

- 3,503人

2. 管理運営事業

(1) 土曜日体験教室	(1月 9日・3月 6日)	2回開催	24人
(2) 日曜日縄文体験コーナー	(1月10日～3月28日)	期間中 12回開催	112人
(3) サポートスタッフ研修会	(1月23日～2月27日)	5回開催	110人
(4) 考古学講座	(3月13日・3月20日)	2回開催	79人
(5) 冬季企画展「是川遺跡の注口土器」(令和2年12月12日～3月31日)	85日間開催		1,628人
(6) 縄文土器作り講座	(3月27日)	1回開催	19人
(7) これかわ考古学クラブ	(2月 6日)	1回開催	6人
(8) 是川縄文館懇談会	(2月26日)		
(9) 令和2年度第2回は川縄文館運営協議会(書面開催)			
(10) 第9回史跡是川石器時代遺跡整備検討委員会(書面開催)			
(11) ボランティアによる展示室ガイド			78人
(12) グループ・団体の体験学習			58人

※(5)は好評につき、会期を3月21日までから5月5日までに延長した。

3. 埋蔵文化財調査事業

(1) 補助事業

- 八戸市内遺跡発掘調査報告書作成 (3月末まで)
- 一王寺遺跡発掘調査報告書作成 (3月末まで)
- 鉄製品保存処理 (令和2年6月29日から継続中)

4. 埋蔵文化財保存・活用事業

(1) 埋蔵文化財活用活性化

- 収蔵資料の整理・台帳作成 (後期 令和2年10月1日～3月31日)

(2) 是川遺跡出土品保存修理

- 土器7点・繊維製品・玉類等36点の修理及び台座作成 (令和2年6月29日から継続中)

5. 縄文の里整備事業

- 史跡是川石器時代遺跡の公有化

【総合教育センター】

1. 研修講座

(1) 基本研修

- 初任者研修 3講座 受講者 延べ144名
令和2年度総受講者数 1351名(延べ)

2. 教科等研究委員

- 1月下旬に令和2年度の研究紀要を作成し、2月に各校へ配付した。
- 研究紀要の内容をグループウェアGovattに掲載し、市内教員がいつでも閲覧できるようにした。

3. 教育の情報化推進事業

- 2月15日に、教頭を対象に校務用コンピュータの年次更新に係る「臨時情報管理研修会」を開催した。年度末・年度初めにおける校務用コンピュータ・認証キー・chromebookの取扱い及びセキュリティポリシーの遵守について周知を図った。

4. 小学校理科観察実験アシスタント

- 小学校27校に、139回の訪問を行った。理科室の環境整備、観察・実験の準備・見守り・片付け、理科の授業における教員への支援等を行った。

5. 学校図書館ネットワーク事業

- 次年度各学校が予定している図書の購入を計画的に進めてもらうために、学校所蔵図書の確認と購入希望図書の集約を促した。

6. 視聴覚教育関係事業

- 85本の視聴覚教材購入を行った。
- 3月に映像データブックの印刷を行った。

7. 児童科学館事業

- 1月9日～11日に児童科学館職員が生解説を行うプラネタリウム「ちよい怖プラネ」を投影した。

8. 学校教育実践功労表彰制度

- 1月20日(水)に、「学校教育実践功労表彰のための意見聴取会」を開催した。
- 1月下旬、表彰者を決定し通知した。
- 2月1日(月)に、教育長室にて表彰式を開催した。

【こども支援センター】

1. 特別支援教育体制整備事業

【専門指導部】

- 6名の専門指導員によって、教育相談、巡回相談、教育支援(就学調査)等の業務を行った。
- ソーシャルスキルやスタディスキルを身に付けることを目的として、小集団活動「リトル」を引き続き実施した。今年度、Iグループは全8回、IIグループは全6回実施した。親の会アンケートでは、リトルに参加している時の子どもの様子を見て、親の前とは違う子どもの状態を知る機会につながったり、子どもとの関わり方を学べたり有意義だったという意見が多かった。
- 文字の見え方や書き方に関して難しさを感じている児童を対象に、ビジョントレーニングを引き続き行った。活動を通して、参加した児童の成長等をまとめた活動報告書を在籍校に送付した。
- 主な業務状況は、教育相談270件、巡回・訪問相談134件、教育支援に係わる調査29件、電話相談9件、リトル(小集団活動)37件、ビジョントレーニング13件の合計492件である。
- 巡回・訪問相談の内訳は、幼稚園・保育所(園)・認定こども園が8件、小学校89件、中学校38件だった。次年度に向けての対応を考えたいということで、学習面や行動面で難しさを抱えている児童生徒の巡回相談の申込みが多くなった。

【幼児相談部】

- 6名の幼児相談員が教育相談、巡回・訪問相談、教育支援業務(就学調査)に関わる業務を行った。
- 就学前児童(年長児)に対して、スムーズな小学校への入学、学校生活への適応支援を目指し、「リトル」という小集団活動の補助を行った。
- こども支援センターの3月までの業務状況は、電話相談2件、教育相談375件、巡回・訪問相談2件、就学指導に関わる調査3件、合計382件である。年齢別内訳は年長146件、年中225件、年少11件である。
- 教育相談の主訴の内訳は、ことば225件、就学相談8件、発達行動142件である。
- その他、専門指導部の補助10件、母子保健事業への協力50件対応した。
- ことばの教室では、ことばの発達に心配のある幼児、その保護者へ発音等の指導、教育相談を行った。ことばの教室へ月、水、金曜日に派遣された4名の相談員(城下小1名、湊小2名、根岸小1名)が業務に当たった。
- ことばの教室の業務状況は、発音等の指導139件、教育相談51件、合計190件である。
- 就学を意識した年中児の相談申し込みが多くみられた。

2. 教育相談・適応指導教室事業

【1～3月の相談状況】

- こども支援センター全相談数は1419件(延べ件数)であった。昨年度に比べ246件増加している。今年度は、例年であれば相談件数が減る1月、3月も500件前後で横ばいとなっている。これは、医療機関が新規受付をしていないために他機関からこども支援センターを紹介されるケースが多かったこと、不登校について新学期に向けた対応を1人につき複数回行ったこと等が理由と考えられる。相談の主な内容は、発達行動に関わる相談が401件、不登校児童生徒に関わる相談が623件だった。

【教育相談部】

- 教育相談部の相談数は908件、相談の形態としては来所相談が最も多く、539件だった。

【適応指導部】

- 1～3月までの新規通室は2名だった。
- 3月末現在の全通室生は36名(中学生35名、小学生1名)。転出 中学生1名を含む。
- 年度内に学校復帰した児童生徒は2名、部分的に登校できた児童生徒は23名であった。また、中学校3年生18名中17名が高校へ進学、1名が家事手伝いとなった。
- 下学年適応支援活動「キッズ」は1回実施(5名参加)。
- 上学年適応支援活動「ジュニア」は、12月までで終了したため実施はなかった。
- 「キッズ」開催と同時に保護者対象の「親の会」も実施した。
- 「キッズ」「ジュニア」とも在籍校へ活動報告書を送付した。

【その他】

- 臨床心理士による緊急対応及びカウンセリングを実施した。
- 拡大スーパービジョンを3回実施した。

3. 特別支援教育アシスト事業

- 1月12日(火)に特別支援アシスタント・特別支援教育看護支援員研修会を実施した。今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、時間を短く設定し、講義のみ行った。講師は、湊小学校で通級指導教室を担当している小林美希子教諭で、「つまずきの背景を考えた支援」についてと題し、学校で学ぶ学力の基礎となっている読み・書き・計算などの学業的スキルと認知機能を踏まえた支援について学ぶ機会とした。
- 3月、学校から活用報告書、本人から活動報告書を提出してもらい、成果と課題をまとめ、次年度の方向性を確認した。
- 市内小・中学校に対して、「令和3年度のアシスタント配置に関する要望」の調査を行い、それをもとに配置人数を決定し、各校に通知した。
- 令和3年度の特別支援アシスタントについて書類選考の後、面接を実施し、採用者を決定した。また、3月26日(金)に事前研修会を実施した。アシスタントとしての心構えや、特別支援教育の概要について説明を行い、自覚と資質の向上を図る研修とした。

4. 特別支援教育看護支援員事業

- 1月12日(火)に特別支援アシスタント研修会と特別支援教育看護支援員研修会を共同開催した。研修内容は上記記載と同様である。
- 3月、学校から「実施計画書及び実施報告書」と「活用報告書」を、本人から「活動報告書」を提出してもらい、成果と課題をまとめ、次年度の方向性を確認した。
- 令和3年度の小・中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童生徒数を確認し、配置校を決定した。
- 令和3年度の特別支援教育看護支援員について面接を実施し、採用者を決定した。

【図書館】

【図書館運営事業】

1. 図書館(本館・移動図書館)の利用状況

区分	本館				本館・移動図書館				
	開館日数 (日)	入館者数 (人)	CD視聴 利用者 (人)	インターネット 利用者(人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	貸出予約 件数(件)
10月	25	21,079	23	142	53,339	58,904	11,094	120	2,098
11月	25	23,162	10	181	55,739	57,759	12,012	145	2,138
12月	29	24,221	12	218	57,376	59,345	12,657	152	2,205
四半期	79	68,462	45	541	166,454	176,008	35,763	417	6,441
一日平均		867	1	7	2,107	2,228	453	5	82

2. ブックスタート事業

実施回数及び健診センターにおける配付数

	1月	2月	3月
健診センター 実施回数	4回	4回	5回
健診センター 配付数	106冊	99冊	116冊
図書館 配付数	7冊	7冊	6冊
合計 配付数	113冊	106冊	122冊

3. 企画展示・貸出

- ①「冬休みおすすめ本」 12月16日(水)～1月11日(月)
- ②「直木賞・芥川賞受賞作品展」 1月5日(火)～1月28日(木)
- ③「追悼 鈴木 登紀子」 1月13日(水)～1月28日(木)
- ④「追悼 半藤 一利」 1月14日(木)～1月28日(木)
- ⑤「追悼 安野 光雅」 1月18日(月)～1月28日(木)
- ⑥「シンプルイズベスト白い本」(*展示のみ) 1月5日(火)～1月28日(木)
- ⑦「第10回八戸市図書館を使った調べる学習コンクール作品展」(*展示のみ)
1月13日(水)～2月11日(木)
- ⑧「おいしい! たのしい♪お菓子づくり」 1月30日(土)～2月16日(火)
- ⑨「GFって何?」(*展示のみ) 1月30日(土)～2月26日(金)
- ⑩「読本事典の世界」(*展示のみ) 1月5日(火)～2月26日(金)
- ⑪「まだまだ新刊! 2020年出版本」 2月13日(土)～3月9日(火)
- ⑫「心が安らぐ本」 2月25日(木)～3月21日(日)
- ⑬「3.11の記憶～東日本大震災から10年～」 3月10日(水)～3月30日(火)
- ⑭「折ったり切ったり」(*展示のみ) 2月27日(土)～3月30日(火)

4. 寄附に対する感謝状贈呈

- 寄附者 一般財団法人 中村由太郎記念会
(奨学金制度拡充のため2,200,000円及び図書館振興のため300,000円寄附)
- 日時等 3月24日(水) 10:00~10:15 教育長室

5. 学校図書館出前講座

- 根城小学校 日時 2月18日(木) 10:00~12:00 対象 図書ボランティア 10人

6. 配本

- 施設配本 25施設 3,200冊 2月8日(月)、2月15日(月)、2月22日(月)
- 学校配本 9校 1,570冊 1月25日(金)

7. 定期おはなし会

於:図書館1階おはなし会室

- 第1、第3土曜日 10:30~10:45、15:00~15:15、15:30~15:45

	1月	2月	3月	計
回数	4	4	4	12
参加者数	26	32	36	94

8. 障がい者等配送貸出サービス

	1月	2月	3月	計
登録者数	0	0	0	0
貸出冊数	36	30	45	111
貸出利用者数	8	7	10	25

9. 指定管理図書館(南郷図書館及び図書情報センター)関係

(1) 利用状況

区分	開館日数 (日)	入館者数 (人)	CD・DVD 視聴利用 者(人)	インターネッ ト利用者 (人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	貸出予約 件数(件)
10月	21	7,173	108	90	9,339	9,929	1,995	25	219
11月	25	9,982	143	131	11,534	10,397	2,487	37	173
12月	29	8,717	177	147	10,933	10,824	2,475	31	226
四半期	75	25,872	428	368	31,806	31,150	6,957	93	618
一日平均		345	6	5	424	415	93	1	8

(2) 行事等の実施状況

[南郷図書館]

- 企画展示コーナーの設置 11回
- 定期おはなし会(毎週日曜日)

	1月	2月	3月	計
回数	4	3	4	11
参加者数	24	24	27	75

- かくれた絵はなに? 1月 5日(日)～1月24日(日) 100名参加
- 冬のおはなし会 2月 7日(日) 8名参加
- 出張読み聞かせ 1月14日(木) 南郷小学校 57名参加
2月 3日(水) 島守小学校 41名参加
2月18日(木) 南郷小学校 67名参加
- 訪問ブックトーク 1月20日(水) 中沢中学校 14名参加
3月 3日(水) 中沢中学校 36名参加

[図書情報センター]

- 企画展示コーナーの設置 8回
- 新春恒例! Libraryガチャ 1月 5日(日)～1月24日(日) 100名参加
- かくれた物語はなんだろう? in 情報センター 1月 5日(日)～1月24日(日) 100名参加
- おとの定期便(テーマ:邦楽ヒット曲) 1月 9日(土)、1月23日(土)
- おとの定期便(テーマ:洋楽) 2月13日(土)、2月27日(土)
- 八戸えんぶりDVD上映 2月17日(水)～2月20日(土) (図書情報センター)
- おとの定期便(テーマ:ピアノ) 3月13日(土)、3月27日(土)

【歴史資料グループ】

10. 八戸藩日記(勘定所、江戸用人所)解読作業

- 解読冊数 4冊 (勘定所 4冊)

11. 古文書点検作業

- 対象 荒木田家文書、木幡家文書等
- 作業内容 現物・目録照合、目録整備

12. 目録の作成

- 『八戸市立図書館収集文書目録』第3集

【博物館】

1. 博物館・管理運営事業 [入館者数 2,258人]
※5月12日(火)～継続中 条件付開場(人数制限あり、触れる展示・体験学習等利用不可)

(1)博物館クラブ

- 2月 6日(土)「南部風絵に挑戦！」 10人
- 2月27日(土)「貝びな作り」 10人

(2)おとなの博物館クラブ

- 1月17日(日)「資料の取扱方法」 1人

(3)市民講座(オンラインにより実施)

- 1月 9日(土)「文化財レスキューから民俗展示へ -国立歴史民俗博物館の取り組み-」 7人

(4)出前講座

- 「昔のくらし」体験学習 1校
- 「えんぶり講座」 7校

(5)文化財の収集・保存・管理

- 重要文化財丹後平古墳群出土品保存修理 6月29日(月)～令和4年1月31日(月)
※繰越により実施
- 刀剣研磨等 2月 1日(月)～3月26日(金)
- 令和2年度絵図補修等 10月26日(月)～1月30日(土)
- 絵図面補修等 2月 9日(火)～2月27日(土)

2. 企画展等開催事業

(1)新春ミニ企画 「えと展-うし-」 594人

- 期間 12月 5日(土)～ 1月11日(月・祝)

(2)企画展 「えんぶり展」「ひな人形展」 1,736人

- 期間 1月30日(土)～ 3月14日(日)
- 併催 2月13日(土)「えんぶりの見方入門」 6人
2月18日(木)・19日(金)「えんぶり展」ギャラリートーク
3月 3日(水)「ひな人形展」ギャラリートーク

3. 第2回博物館協議会

- 日時 2月18日(木) 13:30～15:30
- 場所 八戸市博物館 体験学習室
- 出席者 委員 9名/事務局 9名
- 案件 ①令和2年度事業実施状況について
②令和3年度事業計画について
③その他

4. 根城の広場・管理運営事業 [入場者数 659人]

※5月12日(火)～継続中 条件付開場 (人数制限あり、触れる展示・体験等利用不可)

(1)指定管理者自主事業

- 2月18日(木)・19日(金) 史跡根城・えんぶり撮影会 中止

(2)史跡根城跡環境整備事業

- 3月 5日(金) 史跡根城跡活用に係る第4回ワーキング会議
- 9月26日(土)～1月23日(土) 旧八戸城東門袖塀改修
- 史跡根城跡第2次整備基本計画策定

(3)史跡根城跡災害復旧事業

- 10月17日(土)～2月28日(日) 板塀2、板塀9、井戸3改修

【南郷歴史民俗資料館】

1. 南郷歴史民俗資料館・管理運営事業 [入館者数 243人]

※5月12日(火)～継続中 条件付開場 (人数制限あり、体験学習等利用不可)

(1)なんごうあそびのひろば

- 1月10日(日) 令和の書初めに挑戦! 中止

2. 企画展等開催事業

(1)企画展「葉たばこ農家の一年」 683人

- 期間 10月 3日(土)～3月21日(日)

3. 教育普及事業

(1)見学

- 2月10日(水) 八戸市立南郷小学校 (3年生 28人)
- 2月26日(金) 八戸市立島守小学校 (6年生 4人)

(2)講師派遣

- 3月 2日(火) 八戸市立島守小学校 「メリーちゃんとひなまつり会」